

【議事】 (1) 第1回検証委員会での主なご意見と対応方針

No.	分野	主なご意見	対応方針	取組番号
1	人材確保	<ul style="list-style-type: none"> 今の若者は旧3Kをそもそも知らない。 旧3Kの「きつい・汚い・危険」は、旧3Kを知らない若者にあえて言わずに、建設業のDX、ICTなどをアピールしていけばよいのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 出前授業や現場見学会、パンフレット等において、旧3Kの表現は避ける。 これまでも出前授業等において、ICT機器（主にドローンや杭ナビ）の体験授業を実施している。今後は、建設業におけるVRやARの導入についても紹介するなど、さらに建設業のデジタル技術を積極的にPRしていく。 	1, 3
2		<ul style="list-style-type: none"> 若い人は、働く上で給料や休暇など心地よさを非常に強く求めている。 「よさこいがあるから」等、高知で暮らすことでのメリット、生活の楽しさ、家族等、経営者がお金以外の動機を意識することが大事 		
3		<ul style="list-style-type: none"> パンフレット等に高知の魅力を謳って入職者を呼び込む工夫が必要 また、「河川はこうなる」「道路はこうなる」といったようなかみ砕いた仕事の内容についても盛り込んだほうがよい。 	出前授業や現場見学会を継続して取り組む。建設業協会の協力を得て、建設業を周知するパンフレット等において、建設業の魅力と併せ、高知の魅力や暮らしをPRすることや、建設事業者の就業環境（給料、休暇、福利厚生など）について、データ等を活用し、児童生徒や保護者に分かりやすく伝えるよう検討していく。	1, 3
4		<ul style="list-style-type: none"> 企業に希望するものとして、経営が安定していることや休みが取りやすいことが上位にあがっている。 この要素も数値化して保護者に対してアピールしていくことも大事 		
5		<p>中学校への出前授業については、地元の高校生（土木専攻）が出前授業に参加し、指導者のサポートができる仕組みを構築していただくと、中学生が進学先として地元の高校を選択してくれるなど、学校としても望ましい。</p>	令和7年度以降の出前授業から対応可能か関係団体と検討中。	1
6		<ul style="list-style-type: none"> 高知県に愛着があり地元に残りたい子どもがいる一方で、現実として、県内企業の選択肢は少ない。 そうした中、小さい段階で出前授業等の施策に触れる機会があることが大事 	児童生徒達に将来の職業の選択肢の一つとして考えてもらえるよう、引き続き、出前授業や現場見学会を通じて、建設業の魅力や重要性を伝えていく。	1, 3

※表中の「取組番号」は、第3章新プランの取組の番号に該当

【議事】 (1) 第1回検証委員会での主なご意見と対応方針

No.	分野	主なご意見	対応方針	取組番号
7	外国人材	<ul style="list-style-type: none"> 外国人も賃金だけでなく、暮らしやすさ、生活環境の良さが長い定着にもつながると考える。 賃金以外の高知県の魅力をアピールしていくことが求められる。 	建設業協会の協力を得て、建設業を周知するパンフレットの中で、建設業の魅力と併せて、高知の魅力や暮らしについて伝えられるよう、掲載内容（外国語対応含む）を検討していく。	3
8	労働環境	<ul style="list-style-type: none"> 若者や女性が働きやすい環境整備を進めるなど取組強化が必要 出前授業や現場見学会等でアピールしていくことが重要 	<ul style="list-style-type: none"> 週休2日工事の拡大について、引き続き、市町村の取り組みを促進する。 コンプライアンス研修及び働き方改革支援研修の開催、建設業働き方改革支援アドバイザーの活用などにより、労働環境の整備を促進するとともに、出前授業等でも労働環境の向上について周知を図る。 	1, 3, 16~18
9		高齢者が長く働いていける環境づくりを整備していくことも大事	建設業協会と連携し、事業者の意見を踏まえたうえで、高齢者を含め誰もが働きやすい労働環境の整備を検討する。	16~18
10	その他	建設業活性化プランにおいても、産業振興計画など横との連携を大切にしていけば、相乗効果により良いものとなっていくのではないかと。	下表のとおり、産業振興計画等と連動して取り組んでいる。	—

(参考) 建設業活性化プランに係る他施策（一部）での取組項目

新プラン（案）該当項目No.	産振計画	元気な未来（創造戦略）	中山間
人材確保の強化			
1 出前授業	○	○	○
1 現場見学会	○	○	○
2 こうち建設フェスタ	○	○	
6 魅力発信動画	○		
9 入札参加資格審査での優遇措置検討	○		○
9 総合評価での優遇制度検討	○	○	○
14 建設ディレクターの導入支援	○	○	○
16 週休2日制モデル工事の拡大	○		
生産性の向上			
19 ICT工事の普及拡大	○		
19 新技術を活用できる人材育成（研修）	○	○	

人材確保・ 生産性向上

第5期産業振興計画

【人材確保】

- ・出前授業の拡大やデジタル技術を活用して活躍する若者・女性の事例紹介等による魅力発信の強化
- ・入札参加資格審査における評価項目(男性育休)の新設
- ・建設ディレクターの導入を後押し
(建設業人材育成事業費補助金)

【生産性向上】

- ・ICT活用工事の指定型発注の拡大を検討
- ・ICT活用工事における入札時の総合評価への加点
- ・最新のデジタル技術に関する研修の実施

若者を増やす

中山間地域再興ビジョン

【建設業における女性活躍の支援】

■優遇制度の充実

- ・入札参加における評価項目(男性育休)の新設
- ・総合評価の拡大
(女性配置技術者が加点となる対象工事を拡大)

■魅力発信の強化

- ・出前授業の拡大(全土木事務所管内で実施)

(その他関連施策)

- ・建設ディレクターの導入の後押し
(建設業人材育成事業費補助金)

建設業活性化 プランVer.3

【人材確保策の強化】

【生産性の向上】

- 【公共工事の品質の確保】
- 【コンプライアンスの確立】

外国人材受入

第2期外国人材受入 ・活躍戦略

【受入れ促進】

- 建設業活性化事業(外国人材雇用支援研修)
・外国人材受入に係る制度理解及び労働環境の整備に対する意識向上のため、建設事業者を対象に研修を実施
- 建設業働き方改革等支援アドバイザー制度
・外国人材の受け入れに係る事務手続等に関し、アドバイザーを派遣し、建設事業者の負担軽減を図る

女性が活躍できる 環境づくりの推進

女性活躍推進計画 アクションプラン

【女性の活躍の場の拡大】

■建設業活性化事業

- ・建設業の魅力発信や担い手不足の解消への支援
- ・建設ディレクターの導入を後押し
(建設業人材育成事業費補助金)

【働きやすい職場づくりの推進】

■建設業働き方改革等支援アドバイザー制度

- ・雇用環境改善などの様々な課題に対して、アドバイザーを派遣し、指導及び助言を通じ、建設業の活性化を支援

中小企業等 への支援

中小企業・ 小規模企業振興指針※